

[024] 中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/9896>

出版情報：中国文学論集. 24, 1995-12-25. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：

彙報

○講義題目(平成七年度)

特研	中国語学・中国文学の諸問題	竹村	教授
特講	楊貴妃文学史研究	竹村	教授
演習	仇兆鰲『杜詩詳注』	竹村	教授
	洪昇『長生殿』	竹村	教授
	古代漢語	康	教師
	中国戲劇史	康	教師
	中国古代文学名著講析	康	教師
	中国語会話	康	教師
	中国古典小説研究		
	(比較文化研究科) 目下		助教
	中国近代文学作家・作品研究		
	(西南学院大学) 新谷		助教
	中国語の音韻と方言		
	(北九州大学) 佐藤		教授
	中国語初歩	明木	講師
	中国語	明木	講師
臨講	現代中国語の語法・語彙		
	(東京外国語大学) 依藤		教授

彙報

臨講 中国台湾の近現代文学

(天理大学) 塚本 教授

○卒業論文

- 周作人文学に於ける「川柳味」 (修士) 呉 紅華
- 宋代西廂故事研究——趙令時「商調蝶恋花」を
中心として—— (修士) 黄 冬 柏
- 詩経四言成立論 (修士) 野田 雄史
- 戦時下における太宰治と中国文学
——「竹青」「惜別」を中心に——

芥川龍之介の中国観

(学部) 小笹美樹子

——『支那游記』『湖南の扇』に潜むもの——

(学部) 山本 美香

○中国文藝座談会

第一五四回(平成七年二月四日)

『莊子』の「精神」という語について

阿南 大輔

『唐物語』における『白氏文集』の受容

園田 高子

馬琴『八犬伝』における『水滸伝』の受容

藤永 容子

『駱駝祥子』——祥子の見た二つの生——

吉原 聖子

清代における『還魂記』の演變

根ヶ山 徹

第一五五回（三月五日）

顧炎武の青年期における復社の影響 今村健太郎
魯迅作品中における太陽に関する描写について

——『呐喊』を中心として—— 皆迫 麻里

北島の詩における「星」の形象 諏訪 幾士

現代中国語の疑問文と副詞 濱田 真美

南宋姜夔『白石道人歌曲』に於ける
各種復元譜の比較検討 明木 茂夫

第一五六回（五月六日）

『文心雕龍』における「自然の道」について

—— 儒道融合の文学基本思想提起 ——

胡山 林

中唐における元白詩の流行と女性受容層

諸田 龍美

第一五七回（七月八日）

巴金の生涯における「旅」の意味 新谷 秀明

〔特別講演〕

近年来的中国小説——以九十年代为中心——

（北京大学教授）孫 玉石

第一五八回（九月九日）

春秋戦国における楚の文化的位置付け

野田 雄史

黃州流謫時期における蘇東坡と宗教

—— 交遊詩を中心として —— 正木佐枝子

第一五九回（十一月十一日）

王質夫と白楽天——白居易の整屋県尉時代——

静永 健

『封神演義』哪吒太子像の形成過程 角田 美和

○會員近著

岡村 繁（訳）『生命のかがり火』九州シルクロード協会、

平成六年十一月。

入谷 仙介『陽関に故人無からん』筑摩書房、平成七年二月。

秋吉久紀夫（訳編）『艾青詩集』土曜美術社出版販売、

平成七年三月。

岩佐 昌暉

笠 征 『中国語初級テキスト 起飛』

海 沢 洲 『中国語初級テキスト 起飛』中国書店、平成七年三月。

海 沢 洲 『中国語初級テキスト 起飛』中国書店、平成七年三月。

海 沢 洲 『中国語初級テキスト 起飛』中国書店、平成七年三月。

海 沢 洲 『中国語初級テキスト 起飛』中国書店、平成七年三月。

松崎 治之
中村 昌彦
柳川 順子 『中国古典選』 中国書店、平成七年三月。
東 英寿
静永 健

日下 翠 『中国戯曲小説の研究』

研文出版、平成七年十月。

○会員消息

秋吉 收 平成七年四月

高知女子大学文学部講師

西山 猛 平成七年四月

九州大学言語文化部助教授

根ヶ山 徹 平成七年四月～十月

中国・北京大学中文系に訪問研究。

柳川 順子 平成七年四月

広島女子大学国際文化学部助教授

諸田 龍美 平成七年九月～

中国・南京大学中文系に留学(一ヶ年間)。

間。

若杉 邦子 平成七年九月～

中国・復旦大学中文系に留学(一ヶ年間)。

間。

静永 健 平成七年四月 九州大学文学部助手

彙報